全国高校バスケ

昨年敗れた北陸にまたも涙

男子 学芸館 4強逃す

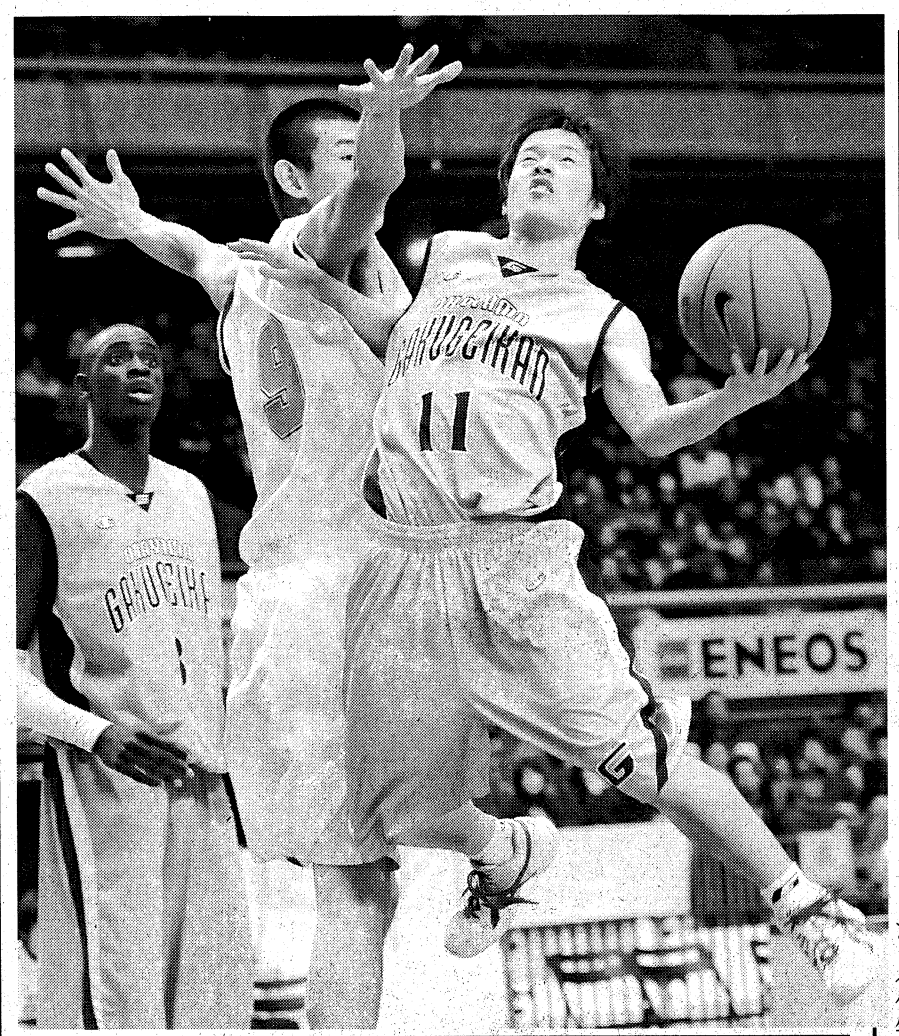
バスケットボールの全国高校選抜優勝大会第5日は27日、東京体育館で行われ、岡山勢男子として初めて準々決勝に進んだ学芸館は前回4位の北陸（福井）に74－94で敗れ、4強入りはならなかった。

ほかの男子では、全国高校総体3位の京北（東京）が新潟商（新潟）を93－66で退けて25年ぶりの4強入りを果たした。28日の準決勝は3年連続準優勝の福岡第一（福岡）と市船橋（千葉）、北陸と京北の対戦に決まった。

女子準決勝は高校総体覇者の札幌山の手（北海道）と、4年ぶり5度目の頂点を狙う中村学園女（福岡）が勝って28日の決勝に進み、ことしの高校総体決勝と同じ顔合わせとなった。札幌山の手は初の決勝進出で、昨年まで3年連続2位の東京成徳大高（東京）に96－46で大勝。中村学園女は大阪薫英女学院（大阪）を75－64で下した。

▽男子準々決勝
北陸（福井）94（26 26 26 22 ― 32 10 13 19）74 岡山学芸館
福岡第一 85（24 22 20 19 ― 9 15 10 17）51 沼津中央（静岡）
市船橋（千葉）82（23 21 19 19 ― 12 20 16 17）65 東海大三（長野）
京北（東京）93（22 21 26 24 ― 17 15 18 16）66 新潟商

▽女子準決勝
札幌山の手（北海道）96（30 25 18 23 ― 7 15 9 15）46 東京成徳大高
中村学園女（福岡）75（23 20 12 20 ― 12 14 20 18）64 大阪薫英女学院



【北陸―学芸館】第3クオーター、学芸館の真鍋諒伍がシュートを放つ＝東京体育館

2年連続で同じ相手に涙をのんだ。20点差で敗れた学芸館。「リベンジしたかった。悔しい…」と声を詰まらせる主将の佐野。攻守にスキのない相手に押し切られた。

第2クオーターが勝負の分かれ目だ。我慢のしどころの29－31でシュート失敗から逆に速攻を受けるパターンを重ねて32－42で終え、流れを奪われた。「力みがあったかも」とフォワード延原。昨年負けた相手を意識したのか、シュートに正確性を欠き、リバウンドも奪われた。第4クオーターこそ、ガード真鍋の切れのあるドリブルから延原、モリスが決めるいい形が見られたが反撃が遅かった。

それでも、島田監督は「本当によくここまで来た。特に3年生は驚くほど成長した」と目を細める。練習は、量と徹底的な基礎固めにこだわり、東北や関東への遠征で強豪と戦い、力を養った。「いろいろな経験が生きた」と佐野は言う。

目標の4強はならなかったが、岡山勢男子として初の8強入りを果たし、新たな歴史を築いた。チームには1、2年生が多く、今後に期待を抱かせる。2年生真鍋は「個人個人がもっとレベルアップしなければいけない。来年は今年以上の結果を残す」と力強く語った。（小川正貴）

八百長告白問題

宮城野部屋の師匠交代

相撲協会勧告受け入れ

日本相撲協会からの勧告を受諾し、報道陣の質問に答える宮城野親方＝27日、東京・両国国技館

日本相撲協会は27日、知人女性に八百長を告白したと週刊誌に報じられて問題となっていた宮城野親方(41)＝元十両金親、本名山村和行＝が、横綱白鵬の所属する宮城野部屋の師匠を同部屋付きの熊ケ谷親方(53)＝元幕内竹葉山、本名田崎誠＝と交代するよう求めた相撲協会の勧告を受け入れたと発表した。

宮城野親方と熊ケ谷親方との年寄名跡(親方株)の交換は同日中に完了。熊ケ谷親方は2004年8月まで襲名していた「宮城野」に戻り、再び部屋の師匠として白鵬らの弟子の指導に当たる。

宮城野親方は勧告を受けた24日の理事会の席上では内容を了承しながら、その後「分からない部分がある」との理由で、弁護士を通じて保留を伝えた。相撲協会は27日に急きょ理事会を開いて本人を呼び、勧告を受け入れる意思を確認した。同親方は相撲協会に提出した始末書の中で、師匠への復帰や主任などへの昇格を断念し、再度の不祥事の場合には解雇処分も受ける覚悟を示した。

宮城野親方は「頭が真っ白になって整理したかった」などと、この日まで受け入れを保留した理由を説明。放駒理事長(元大関魁傑)は「相撲協会が譲歩したところは全くない。言った意味が分からないというのが、一番の問題だ」と話した。

反省している

宮城野親方の話　相撲協会や全国の相撲ファンの皆さまに多大なるご心痛をおかけし、真摯（しんし）に受け止め、心から反省している。（態度保留は）頭が真っ白になって整理したかった。（白鵬には）本当に迷惑をかけたと思う。

けじめはついた

放駒理事長の話　24日で終わる話だと思っていた。相撲協会が譲歩したところは全くない。勧告したことを全部受け入れるということだけだ。この件のけじめはついた。来年からはいい年にしたい。

横綱白鵬は27日、東京都墨田区の宮城野部屋で非公開の朝稽古を行った。出稽古に来た伊勢ケ浜部屋の十両宝富士によると、白鵬は十数番、宝富士らに胸を出したという。稽古後、白鵬は「いい稽古ができた」と笑みを浮かべた。

同じころ、両国国技館では師匠の交代を協議する理事会が開かれていた。その時点でまだ、結論が出ていなかったせいか、白鵬は「何も言えない」とコメントを避けた。稽古後は夜まで、都内でCM撮影をこなしたが、その最中に関係者から師匠交代の一報を受けた。

「何も言えない」

白鵬

浅田「三兎追う」

世界フィギュアへ抱負

高橋「内容濃く」

フィギュアスケートの全日本選手権で決まった来年3月の世界選手権（東京）代表が27日、長野市ビッグハットで記者会見し、世界選手権2連覇を狙う浅田真央（中京大）は「〝三兎（さんと）〟を追いたい」と、ショートプログラムとフリーで計3度のトリプルアクセル（3回転半ジャンプ）に挑むことを誓った。

同じく2連覇を狙う高橋大輔（関大大学院、翠松高出）は「もっと内容の濃い演技をしたい」と意気込み、男子で全日本初優勝を果たした小塚崇彦（トヨタ自動車）は「時間がたって優勝の実感がわいてきた」と、緊張から解放された表情を見せた。

女子で6年ぶり3度目の日本一となった安藤美姫（トヨタ自動車）は「来年の世界選手権では全日本以上の演技をしたい」と高い目標を掲げ、村上佳菜子（愛知・中京大中京高）は初の大舞台に向け「自分がやってきたことを出したい」と笑顔で話した。

エキシビションで演技する浅田真央＝長野市ビッグハット

亀田大王座返上へ

WBAフライ級 減量苦理由に

亀田大毅

26日の世界ボクシング協会（WBA）フライ級タイトルマッチで判定勝ちし、2度目の防衛に成功したチャンピオンの亀田大毅（亀田）は27日、東京都内で記者会見し「これ以上やっても迷惑をかけるだけ。体が悲鳴を上げている。一番動ける体重でいきたい」と減量苦を理由に王座を返上する意向を表明した。

ジム側は年明けにも返上の手続きを進めるという。亀田大は今後、1階級上のスーパーフライ級か2階級上のバンタム級でノンタイトル戦をこなしてから世界挑戦のチャンスをうかがう予定。

土佐さん競技復帰へ

2月の東京マラソン挑戦

女子マラソンで2度の世界選手権メダリストとなり、昨年3月の東京マラソンでの3位を最後に第一線から退いた土佐礼子さん(34)＝三井住友海上＝が競技を再開する意向であることが27日、分かった。ことし4月に長女を出産した土佐さんは、年末年始の宮古島合宿でチームの練習に合流し、来年2月の東京マラソンに挑戦する計画だ。

世界の一線級で〝ママさんランナー〟として活躍する選手は多い。世界選手権で2001年に銀、07年に銅メダルを獲得した土佐さんは「子育てがうまくいけば、やれるだけやってみたいかなと思う。1年走っていないので、ぼちぼち一歩ずつついきたい」と話した。

夫の村井啓一さんによると、産後は夏場から少しずつ体を動かし始め、妊娠で約20キロ増えた体重も現在はベスト近くまで絞られている。

NBA

（26日）

クリッパーズ	108 ― 103	サンズ
ティンバーウルブズ	98 ― 97	キャバリアーズ
ブルズ	95 ― 92	ピストンズ
ホーネッツ	93 ― 86	ホークス
グリズリーズ	104 ― 90	ペーサーズ
スパーズ	94 ― 80	ウィザーズ
76ers	95 ― 89	ナゲッツ

サッカー独移籍 細貝が意気込み

「激しくぶつかりたい」

Jリーグ1部（J1）浦和からドイツ1部リーグのレーバークーゼンに移籍する日本代表MF細貝萌(24)が27日、さいたま市内で記者会見して「球際が激しいので負けないように自分から激しくぶつかりたい」と抱負を述べた。レーバークーゼン移籍後、2部のアウクスブルクへ期限付きで移籍してプレーする。

群馬・前橋育英高から2005年に浦和に加入。「自分の知らない環境に飛び込んでサッカーをしたいと思った」と話したが、6年間在籍したクラブへの愛着は強く「苦しい決断だった」と涙をぬぐった。

海外移籍目指し 広島槙野が交渉

サッカーの日本代表で、J1広島のDF槙野智章(23)が海外への移籍を目指し、代理人を通じて交渉していることが27日、関係者の話で分かった。

槙野は今季限りで広島との契約を満了する。海外志向が強く、今シーズン終了後にはドイツ1部リーグ所属のFCケルンなどへ移籍する。大阪出身。